

# 燃料電池自動車普及に向けた 水素ステーション整備の加速

2021年3月8日

JAPAN H<sub>2</sub> MOBILITY

**JHyM**

日本水素ステーションネットワーク合同会社

# 協業により水素ステーションの整備を加速

水素ST整備に向けた、インフラ事業者、自動車会社、金融投資家等が連携する、世界初の取り組み

自動車会社

TOYOTA NISSAN HONDA

インフラ事業者

ENEOS

idemitsu

JAPAN H<sub>2</sub> MOBILITY

豊田通商

Iwatani

Air Liquide  
creative oxygen

JHyM

DBJ  
日本政策投資銀行

エネルギー・フロンティア  
TOKYO GAS

東邦ガス



金融投資家

MARUI

根本通商株式会社

東亜合成株式会社

損保ジャパン

JAE#リース

TOYAMA  
HYDROGEN  
ENERGY PROMOTION COUNCIL

TKK

福岡酸素株式会社  
FUKUOKA OXYGEN CO.,LTD. since 1919

SMF 三井住友ファイナンス&リース

KKK 光南工業株式会社

SEIRYU  
POWER ENERGY

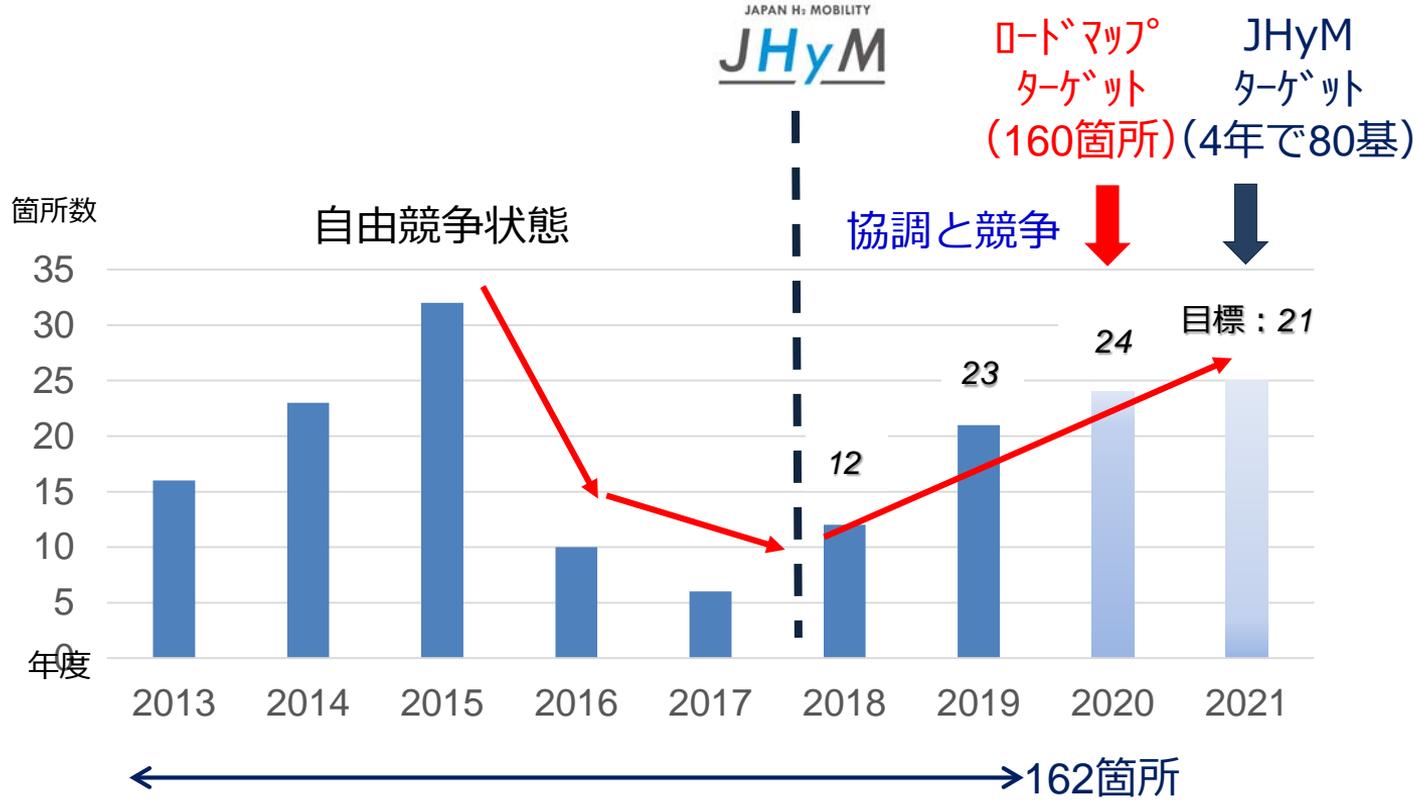
NSK 南国殖産株式会社

NEC  
NECキャピタルソリューション株式会社

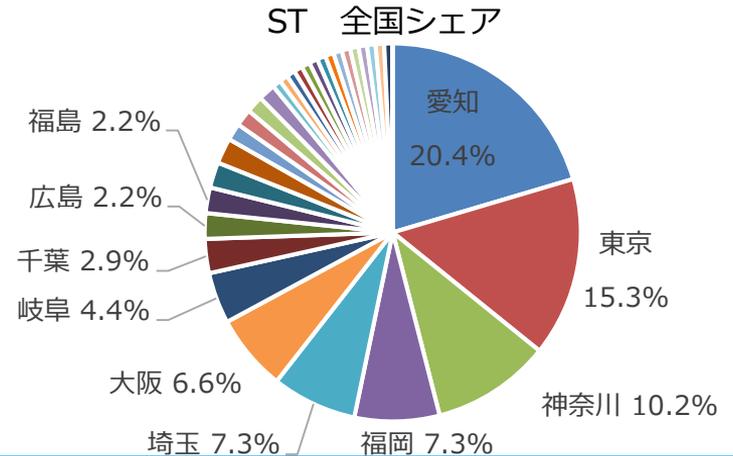
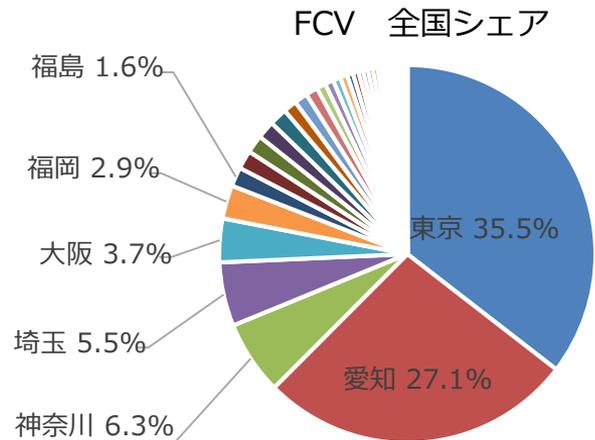
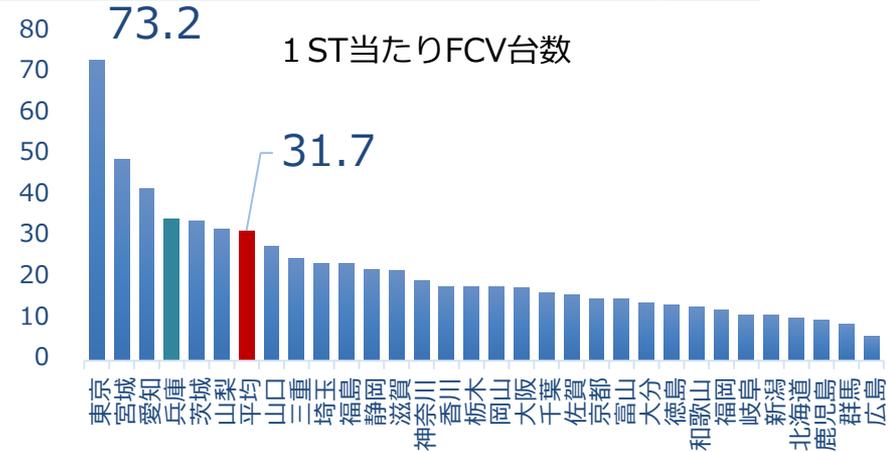
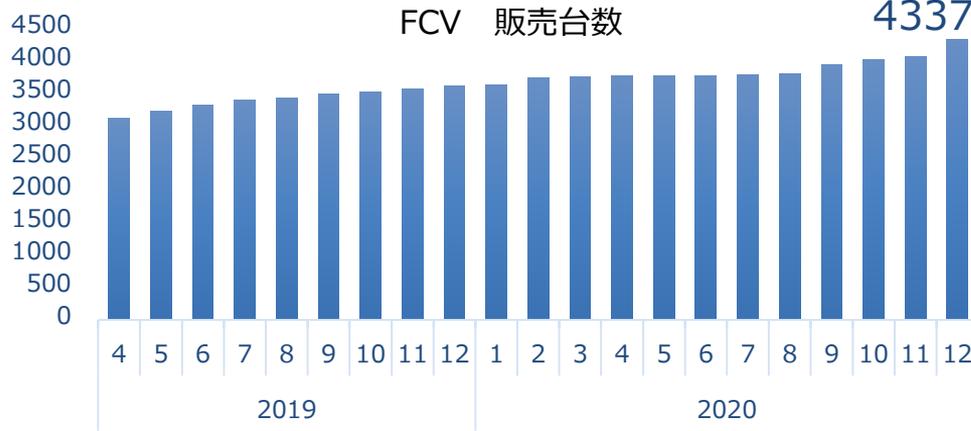
SPARK

スパークス・グループ株式会社

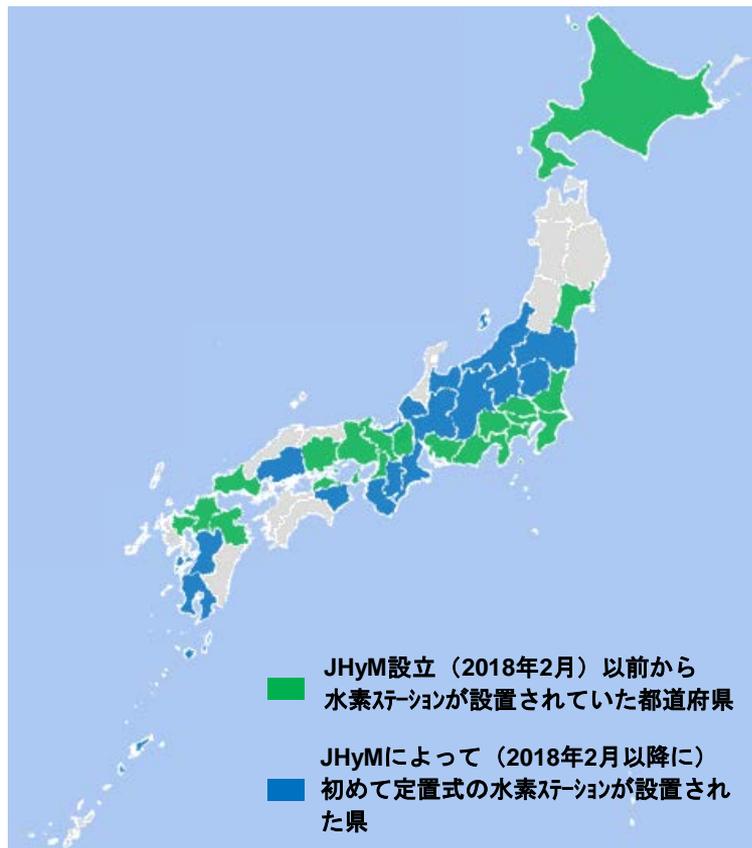
# 水素ステーション整備の進捗とJHyMの効果



# FCVとの対比 (2020年12月末時点)



# 都道府県の水素ステーションの整備状況



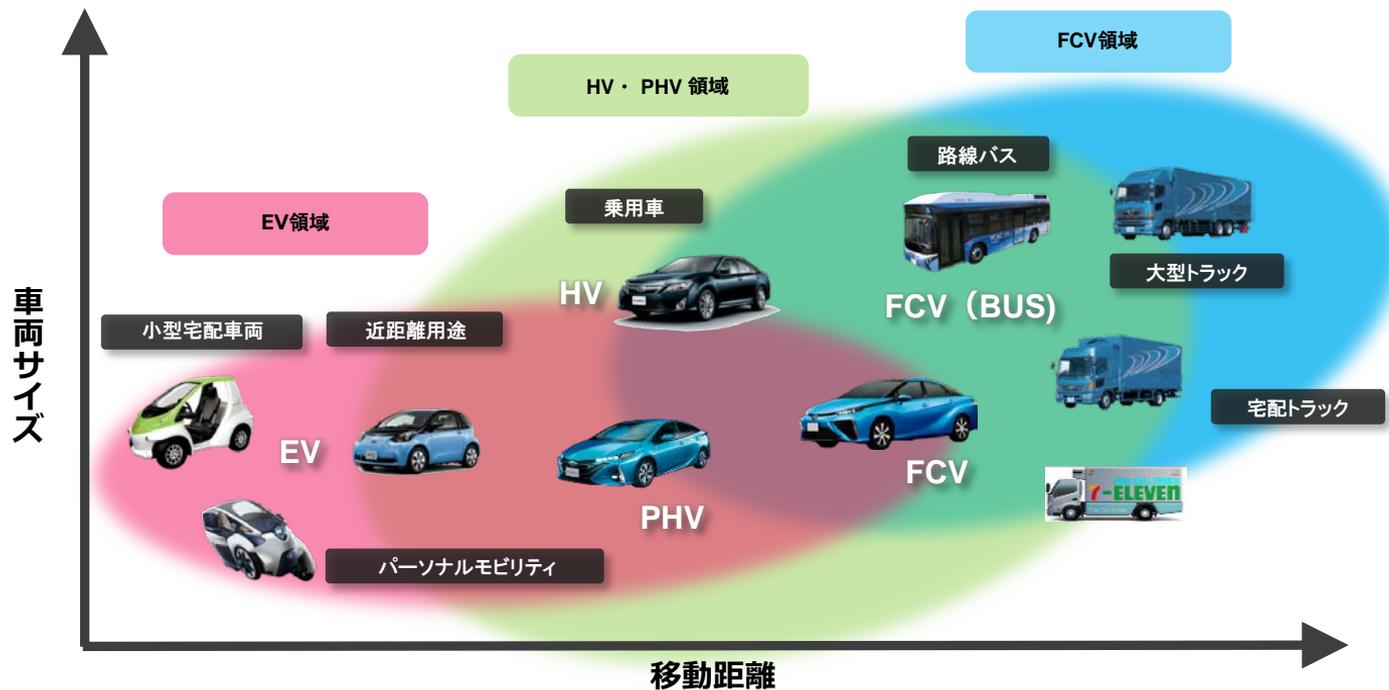
整備状況（2020年度ST整備計画までの合計 ※建設中含む）

148基（162箇所） 35都道府県 未整備：12県

地域	都道府県 赤字：未整備県 緑字：JHyM設立後定置式整備
S (9)	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県 愛知県 大阪府、京都府、兵庫県 福岡県
A (21)	北海道、宮城県 茨城県、栃木県、群馬県 新潟県、山梨県 静岡県、岐阜県、三重県 滋賀県、奈良県、和歌山県 岡山県、広島県、山口県 徳島県、香川県 佐賀県、熊本県、大分県
B (17)	青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県 長野県、富山県、石川県、福井県 鳥取県、島根県 愛媛県、高知県 長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

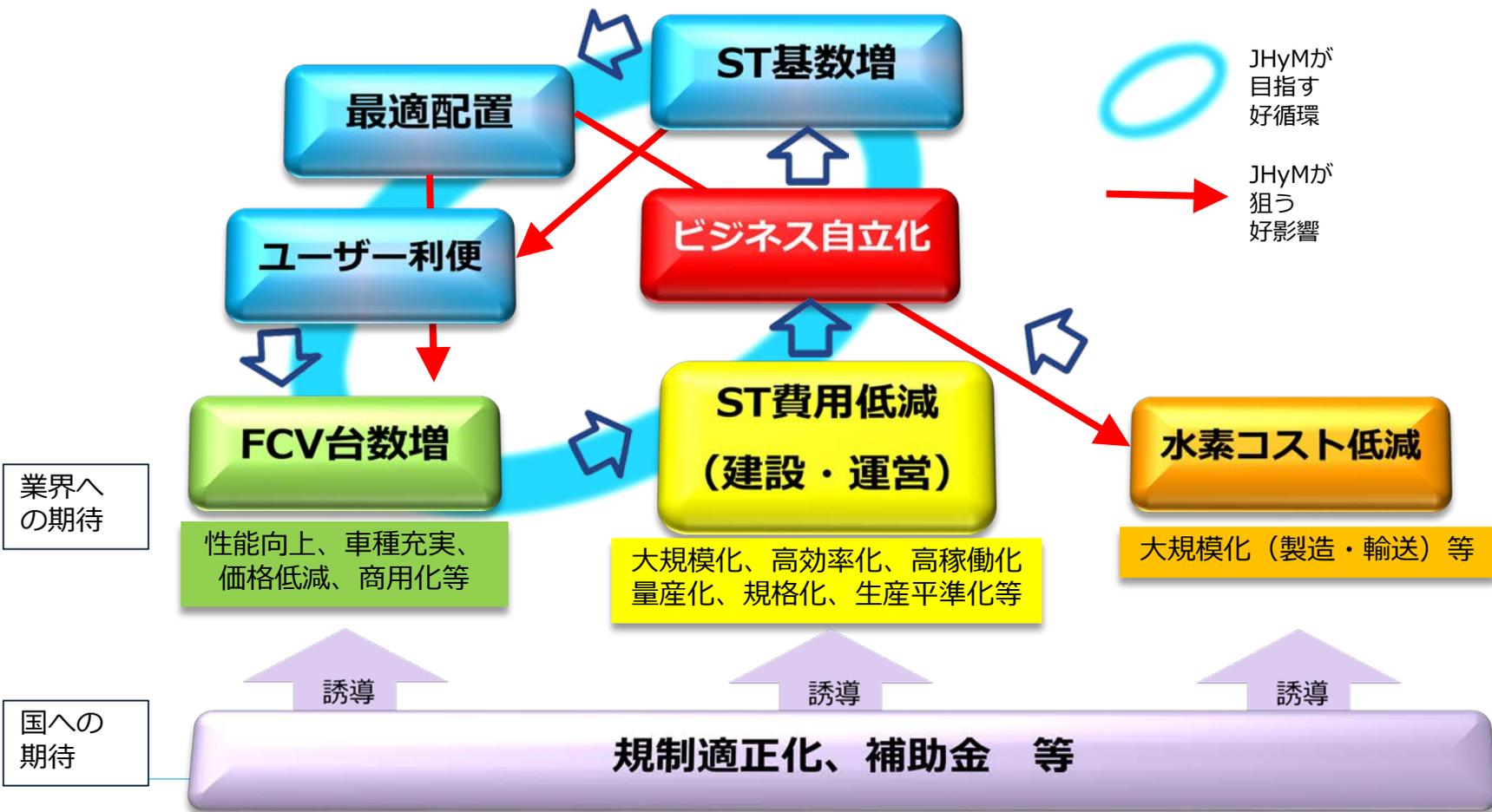
2020年12月末現在 稼働中：137箇所

# これからの電動車の棲み分け（普及イメージ）



HV・PHV・EV・FCVともますます多様化が必要

# 水素ステーション事業自立化のための施策



### ■クルマ

#### （1）FCVがユーザーに選択されるための施策

- ・CEV補助金の拡充、高速道路無料化、公営駐車場優遇 等

#### （2）公共機関へのFCバス導入支援策

- ・車両購入補助、燃料費支援（軽油等価） 等

#### （3）商用車のFCV化が進むための施策

- ・車両購入補助、燃料費支援（軽油等価） 等

### ■水素ST

#### （1）ST建設費用低減につながる施策

- ・常用圧引き上げ（87.5MPa化）や障壁基準緩和等に係る規制の適正化

#### （2）ST運営費用低減につながる施策

- ・法定点検や保安監督者要件に係る規制の適正化

#### （3）水素製造・運搬費用低減につながる施策

- ・大規模投資への優遇 等